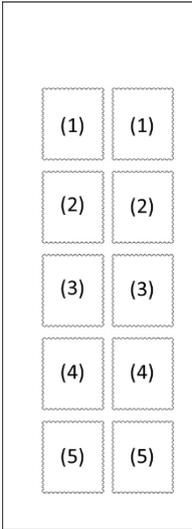
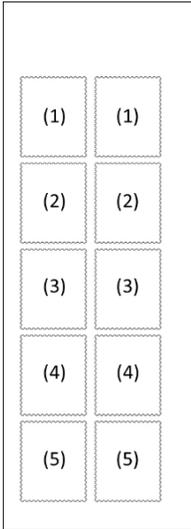


2024年8月21日
日本郵便株式会社

特殊切手「花の彩りシリーズ 第3集」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 千田 哲也）は、人々の日常に明るく華やかな気持ち「彩り」を添えてくれるような花々をデザインした、特殊切手「花の彩りシリーズ 第3集」を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	花の彩りシリーズ 第3集	
発 行 日	2024年10月16日（水） <small>（注1）</small>	
種 類	85円郵便切手（シール式）	110円郵便切手（シール式）
切 手 画 像	別紙のとおり	
シ ー ト 構 成 ・ 意 匠	 <p>(1) バラ (2) セイヨウヒイラギ (3) サザンカ (4) ハボタン (5) クロッカス</p>	 <p>(1) バラ (2) セイヨウヒイラギ (3) サザンカ (4) ハボタン (5) クロッカス</p>
売 価	850円（シート単位で販売します。）	1,100円（シート単位で販売します。）
小 切 寸 法	縦 25.5mm × 横 21.5mm	縦 28.5mm × 横 23.0mm
印 面 寸 法	縦 22.5mm × 横 18.5mm	縦 28.5mm × 横 23.0mm
シ ー ト 寸 法	縦 187.0mm × 横 67.5mm	
切 手 デ ザ イ ン	星山 理佳（切手デザイナー）	
監 修	邑田 仁（東京大学名誉教授）	
版 式 刷 色	オフセット6色	
発 行 枚 数	800万枚（80万シート）	4,300万枚（430万シート）
販 売 場 所	・ 全国の郵便局など <small>（注2）</small> ・ 郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」 <small>（注3）</small> ・ 銀座郵便局での通常払込みによる通信販売	

2 発行する郵便切手のデザインについて

(1) バラ

園芸植物として長い歴史を持つバラ（バラ科）は西洋で発展し、今や世界中の人々の目を楽しませてくれる花木となっています。地植えや鉢植えのほか、切り花としても価値の高いもので、さまざまな品種が飾られているバラ園や花屋の店先では、その多様な美しさに目を奪われます。

今回デザインしている「スプレーバラ」は、1本の茎が枝分かれし、花が数輪ついているバラを指します。1輪が小ぶりなこともあり、アレンジメントに人気な花です。

(2) セイヨウヒイラギ

モチノキ科の小高木で、原産地はヨーロッパの大西洋沿岸から地中海地域にかけてです。常緑で縁に棘がある葉の形が、日本にも自生するヒイラギ（モクセイ科）に似ていることからセイヨウヒイラギと呼ばれています。実は冬に赤く熟し、濃い緑色の葉との対比が美しいことから冬のシンボルとしてクリスマスの装飾に用いられます。日本では珍しいもので、よく似た中国産のヒイラギモチが同様に用いられます。

(3) サザンカ

ツバキ科の常緑小高木で日本特産、山口県から沖縄県にかけて自生しています。野生種は一重咲きで白色の花をつけますが、園芸品種には白色から赤紫色までの花色の変化と5弁の一重咲きから八重咲きまでの花形の変化があり、その組み合わせでさらに変化が生じています。同じく冬に咲くツバキ類とよく似ていますが、サザンカでは花弁がばらばらに落ちるなどの特徴があります。

(4) ハボタン

さまざまな色や形の葉を觀賞する園芸植物で、キャベツの仲間（アブラナ科）です。普通は夏に種子をまいて育て、寒さで色づいてくる葉を冬から春にかけて楽しめます。そのまま植えておくとキャベツと同じ、薄黄色の花を咲かせます。ヨーロッパ原産で、江戸時代に食用野菜として日本に渡来したものを主として、品種改良を重ね、多くの園芸品種ができました。

(5) クロッカス

早春に花を咲かせる球根植物（アヤメ科）で、原産地は地中海沿岸からトルコにかけての地域とされています。花は、白い葉脈が目立つ細い葉とともに地上に出て開き、黄色、白色、薄紫色を主とするさまざまな花色の品種があります。サフランもこの仲間ですが、秋に咲き、薬用にされる3本の真っ赤な雌しべが目立ちます。

3 その他

通信販売などの販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

【注釈】

(注1) 切手の販売は、発行日の午前9時からとなります。

(注2) 一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

売り切れる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(注3) 郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」への掲載は、2024年10月16日（水）の予定です。

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

全日 8:00~21:00

ガイダンスが流れますので、「*」のあとに

「1」を選択してください。

おかけ間違いのないようご注意ください。